

# 利質の水谱



# 利賀の水音 目 次

目次・はじめに	P. 1
令和7年度工事概要	P. 2
令和7年度工事箇所・安全対策協議会の活動	P. 3
建設業界の担い手育成	P. 6
令和6年度完成工事等表彰式	P. 7
工事・業務だより - 令和7年度 上半期	P. 11
トピックス	P. 24
あとがき	P. 27
	令和7年度工事概要

## 1. はじめに

本年4月、石川県の小松市役所から国土交通省に帰任し、利賀 ダム工事事務所長として赴任いたしました、浮田です。 皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

富山県内の事務所での勤務は、令和元年に富山河川国道事務所で総括地域防災調整官として防災業務に携わったのが最後となります。わずか1年間の勤務ではありましたが、庄川水系での総合



水防演習に携わった際には、お世話になった方もいらっしゃるかもしれません。その節は、大変お世話になりました。

利賀ダム工事事務所に異動する前の3年間は、小松市役所に出向しておりました。令和4年8月には、最大時間雨量90ミリの記録的な豪雨に見舞われ、市内で初めて「警戒レベル5緊急安全確保」を発令する事態となりました。市街地を流れる一級河川、梯川では、国が進めていた「引き堤」と呼ばれる川幅を1.5倍に広げる治水対策のおかげで、本川の堤防決壊を免れ、被害を最小限に抑えることができました。この経験から、改めて事前防災対策の重要性を痛感しています。

近年、大規模な水害が全国で頻発しています。富山県内でも今年8月、9月に観測史上1位を記録する豪雨が発生しており、被害を最小限に抑えるための「流域治水」への取り組みを加速させなければなりません。

「庄川水系流域治水プロジェクト」に位置づけられている利賀ダム建設事業の目的は、「洪水調節」「流水の正常な機能の維持」「工業用水による新たな水需要の開発」です。

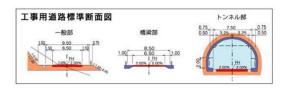
特に、近年の気候変動は、長期の干ばつから一転して突然の豪雨に見舞われるなど、二極化の傾向にあります。利賀ダムの完成は、洪水と渇水のどちらにも対応できるため、庄川沿川の皆様から早期完成への強いご要望をいただいています。

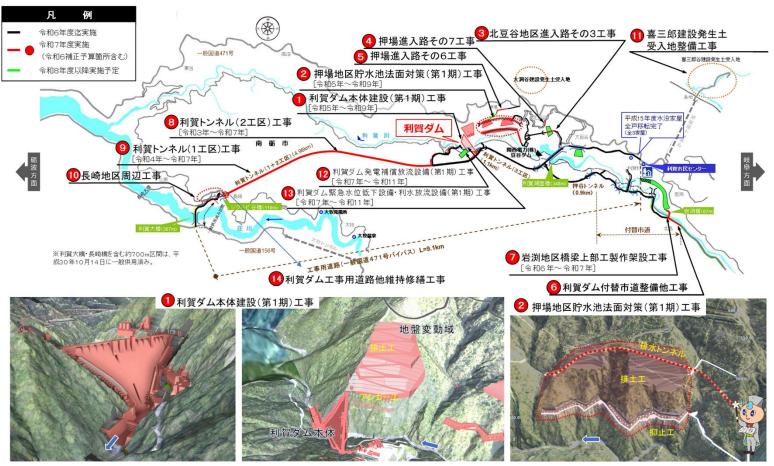
地域の皆様に安心・安全をお届けするため、厳しい現場条件下で高度な技術を要する工事が続きますが、安全を最優先に、力を合わせて良いものを創り上げていきましょう。

利賀ダム安全対策協議会会長 浮田 博文

## 2. 令和7年度 工事概要

予 算	概要
令和6年度 (R5補正含む)	令和7年度 (R6補正含む)
121.8億円(132.5億円)	124.2億円(144.3億円)





## 予算について

令和7年度の利賀ダム工事事務所の事業費は124.2億円です。

なお、令和6年度補正予算を含めた144.3億円(昨年度比約1割増:補正を含む)で今年度の事業を実施しています。

## 工事の注目ポイント

令和7年度工事の注目ポイントは、「① 利賀ダム本体建設(第1期)工事」、「② 押場地区貯水 池法面対策(第1期)工事」です。令和6年度より現地に着手しており、第1期工事は令和9年度に、 全体の工事完成は令和13年度を予定しております。

押場地区貯水池法面対策の進入路の整備として、北豆谷地区側から「**③ 北豆谷地区進入路その3 工事**」が完了し、林道下山線側で「**④ 押場進入路その7工事**」、市道押場線側で「**⑤ 押場進入路その6工事**」を進めています。

工事用道路の整備は、引き続き進捗を図るものとし、利賀村側から「**⑧ 利賀トンネル(2工区)** 工事」、砺波市側から「**⑨ 利賀トンネル(1工区)工事**」を進めており、取付道路の整備として 「**⑩ 長崎地区周辺工事**」を行っています。

このほか、付替市道の整備進捗を図るものとして「⑥ 利賀ダム付替市道整備他工事」「⑦ 岩渕地 区橋梁上部工製作架設工事」、喜三郎地区での建設発生土の受け入れ工事として「⑪ 喜三郎建設発 生土受入地整備工事」、さらに「⑭ 利賀ダム工事用道路他維持修繕工事」にて管内の維持を継続し て行っています。

本年度も、多くの工事や地質調査業務等の実施に伴い、利賀地域の皆様には度々ご迷惑をおかけしますが、「安全第一」で工事を進めて参りますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## 3. 令和7年度工事箇所・安全対策協議会の活動

安全対策協議会では、労働災害・事故等の未然防止を目的として、事務所職員および受注者、地質調査業務の関係者で月1回程度、管内の現場パトロールを実施しています。

9月末現在、安全パトロールは3回実施し、指摘・推奨事項を意見交換で発表し工事関係者全員が情報 共有しています。また、指摘事項については早急に改善を図っています。

## 令和7年度 工事概要



実施日		対象工事	施工者	参加者数 (名)	
第1回	R7. 6. 24(火)	① 利賀ダム本体建設(第1期)工事 【地盤変動域】【大洞谷建設発生土受入地】 【赤松谷】【下島骨材置場】 特定建設工事共同事業体		47	
第2回	R7. 7. 22(火)	② 押場地区貯水池法面対策(第1期)工事【仮桟橋】	大成・東急・岩田地崎 特定建設工事共同事業体	46	
			③ 令和6年度北豆谷地区進入路その3工事	(株)岡部	
	回 R7.8.27 (水) ⑤		④ 令和5年度押場進入路その7工事	松本建設(株)	
第3回		⑤ 令和6年度押場進入路その6工事	中越興業(株)	_	
		① 令和6年度喜三郎建設発生土受入地整備 工事	砺波工業(株)		
第4回	R7. 9. 26(金)	⑨ 利賀トンネル(1工区)工事	清水建設(株)	34	



皆さんの厳しいチェックで現場を見てもらって、 より安全に施工ができるようにアドバイスを もらいました! 工事を安全に進める ためには重要なパト ロールだよね!



## 安全パトロールの様子





第1回安全パトロール (R7.6.24)





第2回安全パトロール (R7.7.22)





第4回安全パトロール (R7.9.26)

## 『ダム建設現場の無事故・無災害をめざして』 利賀ダム工事事務所建設労働災害防止大会を開催

利賀ダム工事事務所安全対策協議会では、「安全」に関する取り組み強化と 意識高揚を図る活動の一環として、ダム事業に関する工事や業務の受注者及び 監督職員が参加する『第28回利賀ダム工事事務所建設労働災害防止大会』を 9月30日(火)に開催しました。大会では、リモートを含め関係者約40人が 出席。ダム建設現場の無事故・無災害をめざし、協議会活動報告、砺波労働基 準監督署、南砺警察署による講話のほか、7項目の重点目標を盛り込んだ安全 宣言の採択を行い、取り組みの実践・強化を確認しました。



浮田安全対策協議会会長 挨拶



砺波労働基準監督署 講話





採択された安全宣言の読み上げ



南砺警察署 講話

## 4. 建設業界の担い手育成

将来の担い手となる高校生・大学生や先生方に出前講座や現場見学を通じて 建設業(ダム事業)に対するやりがいを「見て・聞いて・触れて」もらって実感!!

## 6/ 20 環境土木工学(1年生)の皆様

令和7年6月20日(金)に金沢工業大学 環境 土木工学科1年生60名をはじめとした約80名が工 事現場を見学しました。

当日は、地盤変動域にて利賀ダム本体工事と押場貯水池法面対策工事の説明を行い、利賀湖面橋において下島骨材製造設備についての説明を聞いていただきました。

#### 7/ 南砺福野高校 農業環境科(1年生・3年生)の皆様

令和7年7月8日(火)に富山県立南砺福野高校 農業環境科の1年生・3年生の生徒、先生約40名が工事現場を見学しました。

当日は、地盤変動域にて利賀ダム本体工事と押場貯水池法面対策工事の説明を行い、利賀湖面橋にて工事用道路の説明を聞いていただきました。





#### 7 18 電山県立大学 環境・社会基盤工学科(1年生)の皆様

令和7年7月18日(金)に富山県立大学環境・社会基盤工学科1年生の学生、先生約40名が工事現場を見学しました。

当日は、地盤変動域工事や利賀トンネル (1 I 区) 工事等を見学していただきました。



# $\begin{pmatrix} 8 / \\ 25 \end{pmatrix}$

#### 金沢大学の皆様

令和7年8月25日(月)に金沢大学の学生11 名が工事現場を見学しました。

当日は、となみ散居村ミュージアムにて若手職員と意見交換を行った後移動し、本体工事仮設備ヤードにて基礎掘削工事、仮設備施工箇所を、下島地区仮設備ヤードにて仮設備施工箇所等を見学していただきました。



## 5. 令和6年度完成優良工事等表彰式

令和7年7月16日(水)北陸地方整備局(新潟市)において、令和6年度完成優良工事等表彰式が挙行されました。

この表彰制度は、**北陸地方整備局所管の工事等に関し、その施工及び成果が優秀であって、他の模範となるものを選定する**ことにより、良質な社会資本整備を目指すとともに、建設技術の向上を図ることを目的としています。

当事務所からは、優良業務局長表彰として「令和5年度利賀ダム電気通信設備詳細設計その3業務」を担当した(株)オリエンタルコンサルタンツ北陸支社様が受賞されました。

令和7年7月23日(水)には、利賀ダム工事事務所において事務所長表彰式が行われました。工事部門では「利賀ダム転流工事」を担当した前田建設工業(株)北陸支店様、委託業務部門では「令和5年度利賀ダム管内測量業務」を担当した(株)明和様が表彰されました。また、併せて局長表彰された方から受賞披露がありました。



利賀ダム工事事務所で開催した表彰式の様子



受賞された皆様 おめでとうございます♪



# 令和6年度完成 優良工事等受賞者一覧

## 北陸地方整備局長表彰

## ●優良委託業務

受 注 者 名	業務名
株式会社オリエンタルコンサルタンツ 北陸支社	令和5年度利賀ダム電気通信設備詳細設計その3業務

## 利賀ダム工事事務所長表彰

## ●優良工事

受 注 者 名	工 事 名
前田建設工業株式会社 北陸支店	利賀ダム転流工事

## ●優良委託業務

受 注 者 名	業 務 名
株式会社明和	令和5年度利賀ダム管内測量業務

## ●優良建設技術者(工事)

技術者名	役職	受 注 者 名	工 事 名
福谷 将徳	監理技術者	前田建設工業株式会社 北陸支店	利賀ダム転流工事

## ●優良建設技術者(委託業務)

技術者名	役職	受 注 者 名	業 務 名
梶田 宏行	担当技術者	株式会社オリエンタルコ ンサルタンツ 北陸支社	令和5年度利賀ダム電気通信設備詳細設計 その3業務

## ●優良下請負者

下請負者	元請負社名	工 事 名
海道建設株式会社	前田建設工業株式会社 北陸支店	利賀ダム転流工事

## ●優良下請負者(技術者)

技術者名	下請負者	工 事 名	
船水健一	海道建設株式会社	利賀ダム転流工事	

## 優良業務【北陸地方整備局長表彰】

## 令和5年度利賀ダム電気通信設備詳細設計その3業務



【施工箇所】利賀ダム工事事務所管内 【受注者名】(株)オリエンタルコンサル タンツ北陸支社

タンプル陸文社 【**技術者名**】坂上 竜也(管理技術者)

【工 期】令和6年5月10日~ 令和7年3月21日

【業務概要】CCTV設備詳細·概略設計

光ケーブル・配電経路詳細設計

太陽光発電設備概略設計 無線LAN設備基本設計

【表彰理由】電気通信設備及び通信設備の設計にあたり、法務局保管の和地図を用いて土地所有者の情報を受注者が主体的に入手・把握し、私有地等への影響を極力抑えた設計を行ったほかに、ケーブル経路詳細設計では、道路管理者、送配電線事業者等との事前協議・調整を受注者が主体的に行うことで、スムーズな合意形成が図られるなど対外調整能力を十分に発揮した。

## 優良業務【利賀ダム工事事務所長表彰】

## 令和5年度利賀ダム管内測量業務



**【施工箇所**】富山県南砺市利賀村地先

【受注者名】株式会社 明和

【技術者名】菰原 聡(主任担当者)

【工 期】令和6年3月23日~

令和7年3月19日

【工事概要】基準点測量

水準測量

三次元点群測量

路線測量

【表彰理由】当該業務で実施するUAVレーザ測量については、サイフォン構造による水路検討に資するものであり、当該箇所の微地形を的確に把握する必要があるため、従来のUAV飛行コースよる測定に加え、直角方向のコースを加え点密度を増やした測定を実施し解析することで、微地形を的確に捉えた成果を納めた。

## 優良工事【利賀ダム工事事務所長表彰】

## 利賀ダム転流工事



【施工箇所】 富山県南砺市利賀村地先

【受注者名】前田建設工業株式会社 北陸支店

【技術者名】福谷 将徳 (監理技術者)

【工 期】令和4年1月26日~

令和6年7月31日

【工事概要】道路土工1式、トンネル工(小断面NATM)1式、インバート工1式、坑内付帯工1式、坑門工1式、上流仮締切工1式、下流開水路工1式、構造物撤去工1式、仮設工1式

【表彰理由】本工事は急峻かつ狭隘な現場条件において、降雨の際には洪水や落石の危険性にさらされながら施工する非常に厳しい現場条件であった。その中でも坑門工や上流締切工を安定的に進めるための河床工事用道路や上流ヤードを早期に構築させ、併せて限られたヤード内で施工を行うために建設機械を改良させることで施工性・安全性の向上に取り組んだ。また豪雪地帯で氷点下における冬期施工が必要であったが、寒中コンクリートや河川水を利用した自然融雪等工夫を行い計画どおりの工程で転流工を完成させた。地域主催のイベントへ積極的に協賛・参加し地域の活性化に貢献したほか、数多くの地元住民や生徒・学生の現場見学を快く受け入れ、担い手確保の取り組みや建設業のイメージアップに貢献した。

## 優良工事下請負者【利賀ダム工事事務所長表彰】

# 利賀ダム転流工事



【施工箇所】富山県南砺市利賀村地先

【元請負者】前田建設工業株式会社 北陸支店

【下請負者】海道建設株式会社

【技術者名】船水 健一(主任技術者)

期】令和4年6月20日~

令和5年12月31日

【**工事概要**】トンネル工(小断面NATM) 掘削・支保工 1 式

覆エコンクリート・防水工1式

【表彰理由】本工事では小断面トンネルの掘削作業や覆工作業の工程短縮のため、先頭に立って施工を 効率化するために数々の提案や工夫を行いながら工事を進めた。またトンネル作業員に対して新技術等 の指導や安全教育を常に行っており、高い品質や出来形確保への貢献とともに無事故無災害で工事を完 成させることができた。また、輻輳する関連工事業者に対しても主体的に連絡調整や情報交換を行うこ とで、利賀ダム事業全体の工程短縮にも大いに貢献した。

## 利賀ダム本体建設(第1期)工事

【工期】令和6年3月5日~令和10年2月28日

## 清水・鴻池特定建設工事共同企業体





現場代理人 鹿田 朋義

#### 工事概要

本工事は、一級河川庄川の右支川である利賀川において建設を進めている多目的ダムで、洪水調節、流水の正常な機能の維持、工業用水の供給を目的としています。

ダムの形式は重力式コンクリートダムです。

令和6年5月に起工測量に着手し、令和8年8月からの堤体打設開始に向け、堤体基礎掘削、右岸地盤変動域排土工、ダム施工設備の設置工事を昼夜体制で鋭意施工中です。

	【二 堤 打 基	i ンク 体 礎		削	エエ	21万m3	減勢工/21万m3
【地盤変動域対策工】 堀 削 T				対策	I] T	100	

掘 削 エ 深 礎 エ ア ン カ ー エ

エ 106万m3 エ 10本 エ 120本

#### 現場の状況

#### ダムサイトの現地状況(R7.10月初旬)

#### 骨材製造設備(下島)の現地状況(R7.10月初旬)





#### 安全対策

右岸地盤変動域の掘削に伴う残土搬出を、一般国道を走行して昼夜で実施しています。出入口部に交通誘導員の配置、車両感知センサーの設置、タイヤ洗浄設備の設置、車両はかりの設置、看板の設置等の安全対策を実施しています。また、散水車による道路散水、スイーパによる道路清掃も行い、地元の皆様に極力ご迷惑をおかけしないように進めてまいりますので、今後もご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。



## 地域貢献

「利賀地域職域対抗ソフトボール大会」や「新そば祭りinTOGA」「地元現場見学会」等の地域行事に積極的に参加させていただき、利賀地域の方々との親睦を深めるとともに、利賀地区が更に盛り上がるように貢献させていただきたいと考えております。今後もよろしくお願いします。



## 押場地区貯水池法面対策(第1期)工事

【工期】令和6年3月7日~令和10年2月29日

## 大成・東急・岩田地崎特定建設工事共同企業体





監理技術者 新井 博之

#### 工事概要

本工事は、一級河川庄川の右支川である利賀川に建設される利賀ダム(多目的ダム)の貯水池部における法面対策工事(押場地区)です。

地下水位を下げる横ボーリング工、排水トンネル工、 滑動力を低減させる排土工・抑止杭工・アンカー工に より湛水後における貯水池法面の安全性を向上させる 工事です。

横ボーリング工を完了し、仮設桟橋工、排土工の施工を現在行っています。また来年度からは、抑止杭工、排水トンネル工、アンカー工を開始する予定です。

排 土 エ 26万m3

止 杭 エ 杭工/4本 L=29~66m

頭部造成工/切土・アンカー

ア ン カ ー エ アンカー93本

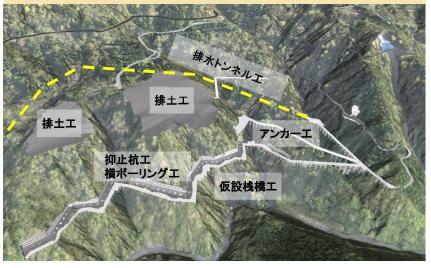
排水トンネルエ・トンネル延長/350m

横ボーリングエ: 削孔長/L=41~91m

仮 設 桟 橋 エ: 7,300m2

#### 現場の状況

#### 対策工全体図(3Dモデル図)



#### 10月初旬の工事進捗状況



#### 安全対策

本工事では、施工場所が広範囲に点在し、昼夜で施工を行う工事もあり、多くの車両が昼夜を問わず運行します。運転手への教育の徹底、通勤も含めた交通ルール遵守、一般車を優先した安全運転に努めて参ります。

今年9月からは百瀬川地区の仮置場へ排土工掘削残土をダンプ運搬しています。積込用バックホウにペイロード(荷重測定装置)を搭載し、積込重量を自動計測管理して過積載防止を行っています。また各ダンプには運行管理システムを搭載し、各ダンプの位置や運行速度を監視して安全運行に努めています。

今後も、地域の皆様方にはご迷惑をお掛けしないよう注意して工事を進めて 参りますので、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



バケット内重量と累計積込重量を表示

## 地域貢献

2025年9月17日に開催された地区職場対抗ソフトボール大会に参加しました。 当日は白熱した試合となり、準優勝の成績を収めることができました。試合後 の懇親会でも参加者、利賀地域の方々と交流することができ、大変盛り上がり ました。その他利賀天空ロゲイニング、ビーチボールバレーにも参加しました。

今年5月から現場宿舎として天竺温泉を利用させて頂いているとともに、現場事務所を上島地区に現在建設中です。地域の方々との交流を通じて利賀地区の活性化に貢献できればと考えております。

今後も地元の行事に積極的に参加したいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。



## 利賀トンネル (2工区) 工事

【工期】令和4年3月12日~令和8年3月13日





# 大成建設株式会社



監理技術者 下野 正人

## 工事概要

本工事は、利賀ダム工事の工事用道路トンネルとして施工している利賀トンネル(全長4,963m、3分割発注)のうち、中間部(L=2,394.7m)を施工する工事です。

現在、令和5年1月からトンネル掘削を、令和5年7月から覆工を開始しております。

トンネル延長

利賀トンネル /2,394.7m(全長4,963m)

掘削断面積

エ 法 そ の 他 55.8㎡ (支保パターンC I 断面 設計) NATM工法(発破掘削)



#### 安全対策

本工事では、昼夜施工しているため昼夜交代時の施工状況引継ぎが非常に重要になります。特に日々地山の状態が変化するトンネル工事においては、岩質の硬軟や断層、湧水などの情報を共有することが大切です。そこで、朝礼時に大画面テレビを用いて最新の情報を作業員全員と共有することで危険のポイントを周知しています。



## 地域貢献

令和7年6月6日に開催された「ビーチボール大会」に参加しました。毎回参加しているのですが、敗退を繰り返しておりました。今回の大会では、毎週の練習の成果を発揮し、見事に準優勝を収めることが出来ました。

今後も地元の行事に積極的に参加したいと考えておりますのでよろしくお願いします。



## 利賀トンネル(1工区)工事

【工期】令和5年3月8日~令和8年2月27日





## 清水建設株式会社



## 現場代理人 福嶋 幸治

現場の状況

### 工事概要

本工事は、利賀ダム工事の工事用道路トン ネルとして施工している利賀トンネル(全長 4,963m、3分割発注)のうち、起点側 (L=1,368m) を施工する工事です。

令和5年8月末トンネル掘削開始、令和6年2 月末覆エコンクリート工開始、令和7年2月末 にトンネル掘削は施工分界点のL=1,380mに到 達、令和7年9月末で覆エコンクリート工は L=1,342mまで施工完了しております。

トンネル延長

掘削断面積

利賀トンネル /1,368m(全長4,963m) 57.7m<sup>2</sup>

(支保パターンCⅡ-b断面 設計) NATM工法 (機械/発破掘削)

エ

## 全体平面図 利賀トンネル 延長 4,963 m 利賀川 令和7年2月28日現在 掘削延長1,380m到達 トンネル掘削工完了 令和7年9月30日現在 覆工延長1,342m 利賀トンネル 河床進入工区 1094 65m 明り巻き坑門工 施工完了 覆工 施工分界点まで打設完了

### 安全対策

利賀大橋

明り巻き坑門工やトンネル仮設備撤去の作業は6月~9月の期間に 行いました。今年の夏も全国的に猛暑となり、特に6月中旬~9月上 旬は気温35℃に迫る日があり、30℃以上の日も継続しました。普 段はトンネル内で作業を行うメンバーは暑さに不慣れであり、熱中症 対策には特に重点を置きました。個人の空調服着用義務化、詰所での 経口補水液・スポーツ飲料のフリードリンク提供、スポットクーラの 配備に加えて、暑熱対策AIカメラを導入しました。このAIカメラで朝 と昼に自身の顔を撮影することで、当日の暑さ指数と併せて熱中症の リスクを自動判定、個々人が自身の体調を把握して無理をしないこと で熱中症リスクを低減させる取り組みを行いました。

国道156号



#### 地域貢献

本工事の施工ヤードが位置する南砺市利賀村口山地区~栃原地区に鎮座 する神社の祭礼には、春と秋で毎年2回参列させて頂いております。祭礼 に参列することで、普段は交流の無い地域の関係者の皆様にお会いするこ とができ、地域の方々のご理解の下で工事を進めさせていただいている感 謝の気持ちを再認識することができました。また利賀村北原〜長崎の市道 の道路愛護活動として、雪解け後の道路・側溝清掃や草刈り行事にも毎年 参加させて頂いております。



## 工事名:令和6・7年度岩渕地区橋梁上部工製作架設工事

【工期】令和6年12月18日~令和8年1月20日

KAWADA INDUSTRIES,INC. 川田工業株式会社

## 工事概要

本工事は、南砺市利賀村岩渕地先に架かる、橋 梁上部工の製作及び架設工事でトラッククレーン ベンド架設工法で架設する「単純合成鈑桁橋」で

今年度は工場製作を行い鋼桁を完成させ、次年 度に架設を行い完工予定となります。

層 員 支 間 長 重 橋 梁 径 式 架設工法

61.000m 6. 20m 59.8m 154.9t

単純合成鈑桁橋

トラッククレーンベンド架設

現場代理人 金田和樹

現場の状況

工場製作の流れについてご紹介









① 材料納入

**2** 孔明 ③ 切断

4) 【桁組立









⑤ 補剛材組立 ── ⑥ 本溶接

⑦ 仕上げ

8 仮組立

#### 安全対策

I桁組立時は、バランスが悪く倒れやすい危険な状況での作業となるた め転倒防止構造付きのI桁組立架台を用いて転倒防止に留意しました。



## 地域貢献

7月2日と9月17日に「職場対抗ソフトボール大会」に参加させていただきました。 よく打ち、よく走る地元の方々のプレーに圧倒され、我々もまだまだ負けられないな!と思わされました。 10月には利賀のそば祭りにもスタッフを派遣して、お手伝いさせていただきます。

来年からようやく現場がスタートします。地元の皆様には色々ご不便、ご迷惑をおかけすることになると 思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

## 令和7年度利賀ダム工事用道路他維持修繕工事



【工期】令和7年4月1日~令和8年3月31日

全では幸せになる為、豊かな地域づくりに貢献する。





## 工事概要



現場代理人 小林健治

本工事は、利賀ダム工事事務所管内一円を施工範囲として、道路の補修や落石・倒木の 処理、除草、除雪、満水位表示板、進入防止ゲート、監視カメラの設置・撤去。資材置場 の整備等を行い、各種工事が円滑に進められるよう、各所で維持・修繕作業を行っていま す。

道

舗装工、標識工、進入防止工、除草工、 除雪工、雑工

#### 現場の状況



4月 進入防止ゲートの設置



7月 道路の落石・倒木処理



5月 満水位表示板の設置



8月 工事用道路の除草

#### 安全対策

施工範囲が利賀ダム工事事務所管内一円を対象としており、小規模作業 が広く点在しているので、作業する前の日などに以前の工事の施工写真な どを参考に現地状況、危険個所をイメージし、また、作業前に現場で再確 認を行い、作業員全員で注意点を共有してから現場作業を行い、安全作業 に留意しています。



危険予知活動

## 地域貢献

地域主催のイベントは積極的に参加させて頂きました。

- ・5月…利賀天空ロゲイニング2025
- ・6月…職場対抗ビーチボール
- ・7月…職場対抗ソフトボール、河川のクリーン作戦
- ・9月…地区対抗ソフトボール

また、消防団協力事業所として、弊社の従業員9名が消防団員に所属し ています。様々な形で地域にかかわり、地域の活性化に貢献できるよう、 今後も多くの行事に参加させて頂きたいと考えていますので、どうかよろ しくお願いします。



利賀天空ロゲイニング2025

## 令和7年度長崎地区周辺工事

【工期】令和7年4月1日~令和8年1月20日

## **《**安達建設株式会社





現場代理人 北山 慎也

#### 工事概要

本工事は、富山県南砺市利賀村長崎地区におい て、利賀トンネル(1工区)工事で使用した作業ヤー ドを盛土整備する工事と、富山県南砺市栃原地区 において市道栃原線の舗装を打ち換える工事です。 令和7年5月上旬に工事に着手し、7月末までに作業 ヤードの盛土作業を完了しております。

現在は、市道栃原線において9月上旬より通行止 めでの舗装打ち換え工事を行っています。施工完 了が10月上旬となる予定です。(10月17日時点)

道路土工 掘削工(ICT)/2600m3 路体感 + T /70m3 路床盛土工/9m3

擁 辟 т 補強盛土工/310㎡

まき出し・敷均し・締固め  $/1600m^{3}$ 

舗 エ アスファルト/1660m<sup>2</sup>

構造物撤去工 構造物取壊し/1式

### 現場の状況

#### 9月下旬の現地状況



作業ヤード盛土整備 (施工完了)



市道栃原線舗装の 打ち換え工事

#### 安全対策

作業ヤードの盛土整備作業は6月から7月末の期間で行いました。特に7月 が30℃を超える日が多く、施工箇所に日陰が少なく、熱中症発病のリスク が多いにありました。そこで腕時計型の深部体温測定器を各作業員に装着 して頂き、本人でも自覚しにくい深部体温の上昇を色・音・振動で知らせ ることで休憩・水分補給等の早急対応ができ、施工期間中に熱中症発病者 を出すことなく安全に施工ができました。



#### 地域貢献

地元住民の方々と一緒に、長崎地区の道路の草刈り、側溝掃除等に2度 参加させて頂きました。当日は天候に恵まれ晴天の中での作業でしたが、 地元の方々と交流を図れて良かったと思います。7月にはソフトボール大 会にも参加させて頂きました。今後もこのような行事等があれば積極的に 参加させて頂きたいと思いますので、よろしくお願いいたします。



## 工事名 令和6年度喜三郎建設発生土受入地整備工事

(継続

【工期】令和7年3月26日~令和8年1月20日

## 砺波工業株式会社



工事概要

本工事は、南砺市利賀村百瀬川(喜三郎)地内に おいて、利賀ダム事業で発生する土砂の受入地を整 備する工事です。

6月より、岩渕地区にて土質改良、喜三郎工区では 路体盛土、小段排水路、防草コンクリートの施工を 行っています。

11月に工事施工完了の予定です。

道 路 土 工 路体盛土工(ICT)/3600m³ 土砂等運搬/3200m³

地 盤 改 良 工 土質改良/8000m³ 土砂等運搬/8000m³

現場代理人中井 空

#### 現場の状況

#### 9月下旬の現地状況





#### 安全対策

本工事は、土質改良を行った土砂を10 t ダンプトラックにより百瀬川 (喜三郎) 地内に運搬、路体盛土が主な工事です。

安全対策として、ペイロード機能付きバックホウを使用し、積込重量の可視化を行い過積載防止に努めています。また、ダンプトラックには、運行中のダンプトラックの位置がお互いに分かる専用のアプリを搭載したスマートフォンを搭載し、1車線区間での鉢合わせの発生防止、アラート機能により、一般道走行時には法定速度等の注意喚起を行っています。

無事故、無災害で工事を終えられるよう、残りの工期も安全管理に努めて参ります。

## デジタルサイネージを 使用しての現場説明



#### 地域貢献

9月にソフトボール大会に参加させていただきました。地元の方々や 工事受注者と親睦を深めることができました。利賀地域のイベントには 積極的に参加、協力させていただきたいと考えておりますので、よろし くお願いいたします。

#### ソフトボール大会



## 令和6年度押場進入路その6工事

【工期】令和6年3月7日~令和8年1月16日

## 会社名 中越興業株式会社





監 理 技 術 者 平 田 正 治

#### 工事概要

本工事は、押場地区の貯水池斜面対策工事 のため、工事用道路を整備する工事です。

市道押場線の入口部分では、約7.0mの道路 幅員を確保するためジオテキスタイル補強土 壁工を施工します。

ジオテキスタイル補強土壁工の終点部から 押場地区へ向かって、仮橋・仮桟橋工を施工 します。

また、国道471号側の法面の安定を図るため、押場線工事用道路 鉄筋挿入工を施工します。

8月末に仮桟橋工の施工が完了し、9月末で 擁壁工の施工が完了しました。

10月中旬までに仕上げ作業を行い、10月31 日で工事が完成となる予定です。

法面工 鉄筋挿入工 / 82組

擁壁工

ジオテキスタイル補強土壁工 /

仮橋・仮桟橋工 / 91m

仮橋・仮桟橋架設工

掘削工 / 160m (終点部)

#### 現場の状況

#### 9月下旬の現地状況



終点側を仮桟橋工を望む



終点側より擁壁工を望む

#### 安全対策

9月30日に利賀ダム工事事業の工事関係者で構成される"利賀ダム工事事務所安全対策協議会"の【第28 回 建設労働災害防止大会】に参加しました。

この場では、砺波労働基準監督署や南砺警察署の方の講和をはじめ、建設業を取り巻く情勢を事業関係 者で共有しました。

また、建設労働災害の撲滅を目指し、"7つの安全重点目標を掲げ"、事業関係者が一丸となって工事を 進めるよう、安全対策協議会 会員代表として、安全宣言を行ってきました。

## 地域貢献

恒例行事である道路愛護活動(側溝清掃、道路沿道の除草等)や職場対抗ソフトボール大会、事業説明会 には、利賀ダム工事事務所の方や各工事業者が率先して参加しました。

地元関係者の方には、常日頃より事業にご協力していただいていますが、このような行事に参加し、言 葉と笑顔を交わし合い、より一層 親睦を深めることができたと思います。

## 令和6年度利賀ダム付替市道整備他工事



【工期】令和6年3月2日~令和8年1月20日



## 笹嶋工業株式会社



現場代理人 安田 皓宏

### 工事概要

本工事は、南砺市利賀村岩渕地先において、道路 土 エ 利賀ダム完成後の湛水時に水没する市道仙野 原細島線の付替整備を行う工事です。

令和6年4月下旬に工事に着手し、12月 上旬までに新岩渕橋A1橋台周辺の法覆護岸 工と市道舗装復旧及び小谷橋A2踏掛版工の 施工が完了しております。

現在は、利賀川の右岸・左岸にて仮締切及 び仮桟橋の施工を完了させ、新岩渕橋A2橋 台の施工を行っております。

橋 台 工 法覆護岸工 踏掛 版工 排水構造物工 エ 設 仮

掘削工/5.200㎡ 路体盛土工/1,050㎡ 路床盛土工/440㎡ 橋台躯体工/1.0式 コンクリートブロックエ/1.0式 踏掛版/8㎡ 排水工/80m 工事用道路工/1.0式 土留・仮締切工/1.0式 仮橋・仮桟橋工/1.0式 モルタル吹付工/1.338㎡

#### 現場の状況

#### 9月中旬の現地状況





仮締切及び橋台の施工状況

#### 安全対策

現場の見やすい箇所に、温度・湿度・振動・騒音・WBGT値(暑さ指数)・風速・雨量がリアルタイムで確認 できる「環境表示板」を設置し、作業時の安全確保に努めています。また、現場職員の社用携帯には、「南 砺市防災アプリ」がダウンロードされており、熊の目撃情報や大雨・土砂災害警戒情報などの防災情報を瞬 時に把握し、現場で対応できるように備えています。

## 地域貢献

令和7年9月17日に「秋季地区対抗ソフトボール大会」に利賀ダム工事チームの一員として参加させて いただきました。仕事が終わってからの試合でしたが、皆さんと楽しくプレーすることができました。

また、現場付近の道路である市道仙野原細島線と市道岩渕北島線を通行止めとさせていただいております ので、通行止め箇所付近の草刈り作業を行いました。利賀地域が盛り上がるよう、地域のイベントに積極的

に参加したいと思っておりますので、今後ともよろしくお願い いたします。





## 令和6年度北豆谷地区進入路その3工事



【工期】令和6年3月8日~令和7年9月30日



## 株式会社岡部

#### 工事概要



現場代理人原田 集輔

本工事は、南砺市利賀村北豆谷地先において、 利賀ダム貯水池斜面対策等のために北豆谷地区 に進入路を整備・造成する工事です。

昨年度については仮桟橋(約93m)の施工が 完了し、道路土工の掘削を行いました。

今年度は令和7年4月中旬から引き続き、残り の道路土工の掘削を行いました。7月中旬より排 水構造物、舗装工に着手し、令和7年9月に無事、 工事完成致しました。 道 路 土 工 掘削工/13,300m3

土砂運搬/12,810m3 法面整形工/1,960m2

地 盤 改 良 エ 置換エ/1式 法 面 エ モルタル吹作

面 エ モルタル吹付/1式 装 エ アスファルト舗装工/1式

水構造物プレキャストU型側溝/1式

自由勾配側溝/1式 現場打ち集水桝/1箇所

道 路 付 属 施 設 エ 仮橋・仮桟橋架設エ

土留工/1式 鋼管杭/33本 仮橋下部/63t

仮橋上部/123t 覆工板/605m2 仮設高/185m

構 造 物 撤 去 エ 吹付法面取壊し/1式

仮 設 エ 仮設用モルタル吹付/2, 039m2/

#### 現場の完成状況

#### 施工前(R6.5月下旬)



#### 施工後(R7.9月中旬)



#### 工事の工夫点

掘削作業において、法面整形後の保護が課題となっていました。特に、 雨風による浸食や崩壊のリスクが高く、整形した法面が短期間で劣化する 事例が見受けられました。そこで、法面保護の対策として「ダストシャット」という薬剤を法面に散布する工夫を行いました。ダストシャットは粉 塵の発生を抑制する効果があり、法面の安定性向上に寄与します。

実際に散布した結果、法面は整形後の状態を良好に保ち、粉塵の発生も抑えられました。そのため次の工程である法面吹付工にも影響を与えることなくスムーズに作業を進めることができました。



#### 工事完成の挨拶

令和6年4月より工事開始し、令和7年9月をもって無事故・無災害で無事に完了することができました。 工事期間中は、地域の皆様に多大なるご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

また、7月と9月には地元のソフトボール大会にも参加させていただき、皆様との交流の機会をいただけたこと大変嬉しく思っております。

短い期間ではありましたが、誠に有難うございました。

## 令和5年度押場進入路その7工事

【工期】令和6年7月1日~令和7年11月28日



## 松本建設株式会社



現場代理人 監理技術者 音羽信孝

#### 工事概要

本工事は、南砺市利賀村北豆谷地先におい て、林道下山線の進入路を拡幅造成する工事 で、前年度の約50/150mが完了していましたが、 残りの約100mを引き続き行います。

現場は、林道下山線を他工事用車両が共用 しており、他の工事用車両と調整を図りなが ら施工を進めています。

現在、5月から開始した鋼矢板の施工が8月 末で完了し、9月には、押え盛土や仮設ヤード として設置してあった大型土のうを撤去して、 復旧作業を行っています。10月中に発生した 土砂を下島付近まで運搬し、路体盛土の整形 を行い、11月で完了する予定でいます。

道路土工 エ

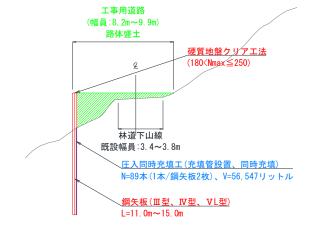
路体盛土 / 810m3 土砂等運搬·積込 / 900m3 鋼矢板(Ⅲ型、L=11.0m) / 7枚 鋼矢板(Ⅳ型、L=11.5m) / 11枚 鋼矢板(Ⅳ型、L=12.0m) / 21枚 鋼矢板(Ⅳ型、L=12.5m) / 33枚 鋼矢板(IV型、L=13.0m) / 鋼矢板(V型、L=12.0m)/ 53枚 鋼矢板(V型、L=12.5m) / 7枚 鋼矢板(V型、L=13.5m) / 39枚 鋼矢板(V型、L=14.0m) / 85枚 鋼矢板(V型、L=14.5m) / 19枚 鋼矢板(V型、L=15.0m) / 23枚 油圧式圧入引抜機据付・解体 / 1式 支給品運搬 / 376.1t 充填管設置 / 80本

充 填 エ 貓 址 т 同時充填 / 51,7320 砕石舗装 / 2,120m²

#### 現場の状況

#### 9月上旬の現地状況





本工事は、鋼矢板を圧入して林道下山線を拡幅する工事ですが、前年度 に引き続き、他工事用車両が共用した状態で作業を進めるため、施工機械 と接近することが多く、特に接触災害の防止対策を図りながら施工しまし た。

施工中の林道下山線には、視認性が良いカラーコーンの設置や徐行や作 業中であることを促す明示を行い、最も近接する箇所や大型車両の走行時 には、誘導者を配置し、作業を中断して誘導を行いながら走行するように して、無事故・無災害で工事を進めています。

地域の皆様方には、ご迷惑をお掛けすることの無いように工事を進めて 参りますので、ご理解・ご協力をよろしくお願いします。

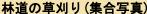
## 地域貢献

令和7年7月5日に、利賀村北豆谷地区・大豆谷地区合同の林道の草刈りに 参加させて頂きました。当日は雨模様で合羽を着ながらのため作業がやり にくい状況でしたが、地元住民の方と学生の方々、工事関係者と一緒に なって草刈りを行いました。過去にも参加させて頂いていましたが、改め て大変な作業であることを実感し、地元の方々との交流を図れたことが良 かったと思います。

今年度で完成工事となりますが、地域行事やイベント等があれば、参加 させて頂きたいと考えておりますので、よろしくお願い致します。

#### 大型車両近接時の車両誘導







## 令和6年度利賀ダム管内地質調査業務 💶

【工期】令和7年4月17日~令和7年12月19日

## 株式会社村尾地研

利賀ダム建設に必要な地質調査を実施しております。 今年度は、北原・長崎地区において、計1件の地質調査(現場作業)を実施中です。

## 北原・長崎地区



本業務は、利賀村北原地区と長崎地区において、地下水状況確認のための 調査ボーリング(L=70m、完了)と集水ボーリングの試験施工(2孔、L=50m程度、 実施中)を行うものです。 この他に利賀ダム管内の工事に必要となる地質調査 についても、必要により応じて行う予定です。

安全に、早期完了に努めますので、ご協力の程、お願いします。





## 令和7年度 地質調査業務位置図



## ~ 第2回 利賀天空ロゲイニングに参加しました ~

令和7年5月10日(土)に行われた、「第2回 利賀天空ロゲイニング〜新緑の恵み編〜」に利賀ダム工事事務所より10名が参加しました。快晴の空の下、今回から追加された5時間コースを歩き、時には走りながら利賀村の魅力が詰まったミッションをこなしていきました。

最終的に当事務所職員のチームが見事3位入賞を果たしました!入賞の秘訣は高得点のミッションを狙うのではなく、小さな得点やボーナス得点をこつこつ稼いでいく「塵も積もれば山となる」作戦とのことでした。



田中南砺市長と参加した利賀ダム職員



入賞し表彰式に登壇する利賀ダム職員

## ~ 14歳の挑戦 南砺市立利賀学舎の生徒による職場体験 ~

6月30日(月)~7月4日(金)の5日間、利賀ダム工事事務所は「社会に学ぶ14歳の挑戦」として南砺市立利賀学舎8年生の生徒1名を受け入れ、職場体験活動を行いました。

「社会に学ぶ14歳の挑戦」とは学校外の職場体験活動等に参加を通じ、成長期の課題を乗り越える力を身につけるように富山県が平成11年度から取り組んでいる事業です。

今回、職場体験活動に参加した赤倉舜也さんは、ダムに深い興味を持っていたことから学校より職場体験活動の依頼があり、当事務所では初めて受け入れることになりました。

今回の職場体験を通じ、社会の一員として働くことへの大切さや責任感を実感し成長の糧になったのではないかと思います。



工事現場の立合 (左から3番目で、工事説明を受けて いる利賀学舎の生徒 赤倉舜也さん)



ドローン操作を学ぶ (右が利賀学舎の生徒 赤倉舜也さん)

## ~ 利賀村職場対抗ソフトボール大会に出場し、準優勝しました ~

7月2日(水)に開催された利賀スポーツ協会主催の職場対抗ソフトボール大会に利賀ダム工事事務所のチームが初出場しました。初戦は清水JVチームに4-4となり、その後の抽選(じゃんけん)にて3-6をとり準決勝進出を決め、準決勝では利賀行政合同チームに18対5で圧勝!しかし、決勝戦の利賀建築業協会チームに3対6で敗れ、準優勝となりました。

2回目の出場となる9月17日(水)に行われた秋季地区対抗ソフトボール大会の試合では惜しくも5対3で初戦敗退となりました。普段は仕事着で顔を合わせる工事業者や地域の皆様のいつもとは違う顔を見られる良い機会となりました。





(上)いただいた準優勝の賞状 (左)チーム利賀ダム工事事務所

## ~ 利賀ダム事業パネル展示を行いました ~

利賀ダム工事事務所では、8月31日(金)に開催されたイオンモールとなみの防災フェスティバル、砺波市役所、小矢部市役所、南砺市役所のほかにSCOT (Suzuki Company of Toga) サマーシーズンの会場等様々な場所で事業パネルの展示を行いました。利賀ダム周辺の方だけでなく、富山県内の住民、また、お子様から高齢者まで幅広い年代の方に利賀ダムの役割について知っていただく機会となっています。今後も高岡市役所及び射水市役所での展示を予定しています。



お子様にもわかりやすい防災学習のビデオ(防災フェスティバル)



サユりんの顔出しパネルを楽む親子 (防災フェスティバル)

## ~ 利賀ダム見学会2025を開催しました ~

令和7年10月4日(土)に利賀ダム連絡協議会・利賀ダム建設口山地区対策協議会主催による利賀ダム見学会2025が開催されました。利賀村の皆様及び関係の皆様、そして今年度は在日本ネパール大使及び夫人も含め合計約60名の方が参加されました。

今回の見学会では地盤変動域対策工事の開始以降、現地の形状が大きく変わった旧ダム展望台、利賀湖面橋より骨材製造設備の説明のほか平成27年に完成した際、橋桁内部に20年後の利賀村をテーマとしたタイムカプセルの設置を行った下島大橋でのウォーキングが行われました。



旧ダム展望台にて説明を受ける 見学者の皆様



下島大橋でのウォーキングの様子



平成27年11月8日に 行われたた下島大橋での イベントの様子

## ~ 利賀大橋がドラマ「私の夫と結婚して」に登場しました ~

利賀ダムの工事事業用道路兼国道471 号バイパスとして建設した利賀大橋が、 Amazon Primeのオリジナルドラマ「私の夫と結婚して」に登場しました。

まだ見ていない方のためネタバレは避けますが、雪の庄川峡に映える深紅の利賀大橋が重要なシーンでたびたび登場します。加速して利賀大橋のカーブを曲がっていくシーンは、ええっ!?と驚いてしまいました。数々の伏線と話が進むと明らかになるストーリー、また南砺地域の見覚えのある景色の登場も見どころです。

利賀大橋は昨年公開の映画「正体」にも登場しており、ロケ地巡礼の聖地としても注目が高まっています。



白銀の庄川峡にかかる利賀大橋



ダム堤体先行打設ブロック岩盤検査の様子(令和7年7月9日)

「利賀の水音」も、今回で45回目の発刊になりました。 今年の夏は、記録的な猛暑が続き、各職場では熱中症 対策が強化されました。

秋が深まり、穏やかな気候になりましたが、引き続き 安全管理に努めて、地域の皆様と共に利賀ダム建設事業 を進めて参りますので、よろしくお願いします。

- ・利賀ダム公式YouTube
- ・バーチャル現場見学
- ・バーチャル空中散歩

はこちら!!

YouTube



現場見学







▼「利賀の水音」について、お気づきの点等ありましたら、下記までご連絡下さい。

## 利賀ダム工事事務所 安全対策協議会



#### ■事務局:利賀ダム工事事務所 工事課

〒939-1363 富山県砺波市太郎丸 1-5-10 [TEL] 0763-33-4799/[FAX] 0763-33-0271 [E-MAIL] toga@hrr.mlit.go.jp

#### ■ございしょ利賀(監督員詰所)

〒939-2507 富山県南砺市利賀村171 利賀市民センター内

## ◆利賀ダム工事事務所ホームページにて工事の進捗状況を発信中です◆

[URL] https://www.hrr.mlit.go.jp/toga

引き続き地域の皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。

※本誌に掲載した記事・写真等を許可無く無断で複写・転用することを禁じます。

